



実施箇所	取組状況
<p>①国道342号線祭時集落への迂回路</p>  <p>桂沢迂回路緑化完了(10月10日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地震により孤立化した祭時(まつるべ)地区につながる国道342号線の迂回路として国有林野内の林道(桂沢林道・東桂沢林道・板川林道)を緊急整備(6月24日より暫定供用中・11月18日までに関係者や住民の車両3,722台が通行) ・7月24日に発生した岩手県沿岸北部地震による土砂崩壊について、27日に復旧工事を完了し、7月28日(月)より暫定供用が再開されました。 ・8月24日に板川林道に発生した土砂崩れ箇所については、26日に保守点検が終了し、27日から供用が再開されました。 ・10月10日 桂沢迂回路の緑化完了 <p style="text-align: center;">[工事完了]</p>
<p>②市野々原地区(磐井川)</p>  <p>事業箇所への仮設道路</p>  <p>ボーリング作業の様子(7月21日)</p>	<p>【警戒避難支援対策】 伸縮計6基設置</p> <p style="text-align: center;">[設置済]</p> <p>【応急対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・亀裂に雨水が浸透するのを防止するため、ブルーシートにより地表を被覆 ・流木による二次災害を防ぐため、倒木等进行处理 ・事業箇所への仮設道路の作設 <p style="text-align: center;">[工事完了]</p> <p>【復旧対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月19日 民有林直轄地すべり防止災害関連緊急事業採択 ・7月4日 実施設計調査に着手 ・11月7日 工事公告(排土工) <p>※排土工: 地すべり頭部の土を取り除くことにより、地すべり自体の重みを減らし、地すべりの動きを抑える工事</p>  <p style="text-align: center;">〈排土工イメージ図〉</p>

実施箇所	取組状況
<p>③磐井川地区〔民有林〕</p>	<p>【復旧対策】 (ニゴリ沢Ⅰ地区 溪間対策施設の復旧対策) ・9月12日 民有林直轄治山施設災害復旧事業採択 ・10月20日 実施設計業務着手</p> <p>(ニゴリ沢Ⅱ地区 地すべり防止施設の復旧対策) ・9月12日 民有林直轄治山施設災害復旧事業採択 ・10月20日 実施設計業務着手</p>
<p>④磐井川地区 上流</p>  <p>磐井川上流の土石流センサー(ワイヤーをわかりやすく示すため赤い線を画像に追加)</p>	<p>【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー1基設置</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">設置済</div> <p>【復旧対策】 (東桂沢 山腹斜面の復旧対策) ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月3日 実施設計調査に着手 ・10月6日 工事公告 ・10月22日 入札 ・10月29日 工事着手</p> <p>(桂沢 土砂流出抑制対策) ・7月25日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・8月6日 実施設計調査に着手</p> <p>(鬼頭沢 土砂流出抑制対策) ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・9月9日 実施設計調査に着手</p> <p>(湯尻沢 土砂流出抑制対策) ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・9月9日 実施設計調査に着手</p>
<p>⑤産女川地区(磐井川)</p>  <p>産女川上流土石流センサー設置工事(ワイヤーをわかりやすく示すため赤い線を画像に追加)</p>  <p>産女川上流監視カメラ画像(11月21日14:00)</p>	<p>【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー3基設置 ・監視カメラ2機設置</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">設置済</div> <p>【復旧対策】 (産女川上流 土砂流出抑制対策) ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月3日 実施設計調査に着手 ・8月7日 工事公告 ・8月28日 工事着手</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">工事中</div>

実施箇所	取組状況
<p>⑥産女川地区(磐井川)[民有林]</p>  <p>産女川治山ダム 施設被害状況</p>	<p>【復旧対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月12日 民有林直轄治山施設災害復旧事業採択 ・10月18日 実施設計調査に着手
<p>⑦胆沢川地区</p>  <p>無人バックホウによる河道閉塞対策工事</p>  <p>無人化施工による工事状況(手前のオペレーターがリモコンで操作)</p>  <p>尿前川 河道開削工事終了後</p>  <p>尿前川 カゴ砕工完成(8月25日)</p>	<p>【警戒避難支援対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土石流センサー2基設置 (尿前川・大寒沢) <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">設置済</p> <p>【応急対策】 (尿前川地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月8日 尿前川地区において、河道確保及びカゴ砕工に着手 ・7月22日 無人バックホウを搬入 ・7月23日 無人バックホウにより河道閉塞箇所までの道路補修に着手 ・7月25日 無人バックホウによる河道閉塞対策工事に着手 ・7月29日 カゴ砕工床掘作業に着手 ・8月8日 無人バックホウによる河道開削終了 ・8月25日 カゴ砕工 工事終了 <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">工事完了</p> <p>【復旧対策】 (尿前沢 土砂流出抑制対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月25日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・8月6日 実施設計調査に着手 <p>(前川 土砂流出抑制対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月25日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・8月6日 実施設計調査に着手 <p>(大寒沢 土砂流出抑制対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月25日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・8月6日 実施設計調査に着手 <p>(北沢 土砂流出抑制対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月25日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・8月6日 実施設計調査に着手 <p>(ナガドロ沢 土砂流出抑制対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・9月9日 実施設計調査に着手 <p>(大沢 土砂流出抑制対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月8日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択

実施箇所	取組状況
<p>⑧衣川地区</p>  <p>月山 被害状況</p>	<p>(月山 山腹崩壊地の復旧対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月25日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・8月6日 実施設計調査に着手
<p>⑨林道の復旧事業</p>  <p>シラキリ沢林道被害状況</p>	<p>【応急・復旧対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月29日 国有林林道4路線の林道施設災害復旧事業採択(尿前林道、小滝森林道、菅生沢林道、シラキリ林道) ・7月31日 国有林林道3路線の林道施設災害復旧事業採択(高桧能林道、大寒沢林道、本寺林道) ・8月29日 国有林林道4路線の林道施設災害復旧事業採択(洪民林道、大原林道、桂沢林道、当楽林道) ・10月9日 小滝森林道・菅生沢林道、シラキリ林道、大寒沢林道、高桧能林道 復旧工事着手 ・10月21日 洪民林道の工事契約 ・10月30日 桂沢林道、当楽林道復旧工事入札
<p>⑩現地調査等の結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・磐井川・産女川・胆沢川 各地区に設置した土石流センサー、監視カメラからの情報では、現地の異状は確認されていません。(11月21日12:00現在) ・市野々原・磐井川・産女川・胆沢川・衣川の各地区の現地調査(11月20日)を実施しましたが、前回に比べ、被害の拡大は確認されませんでした。 ・10月29日 市野々原地域住民に対して今後の対策について説明会を実施しました(国交省・一関市と合同)。